

平成 25 年 3 月 29 日

各 位

株式会社仙台銀行
株式会社日本政策金融公庫仙台支店

仙台市東部の農業復興プロジェクトに対する日本政策金融公庫との協調融資について
－ 官民一体のプロジェクトに対し金融面から全面支援 －

株式会社仙台銀行（本店 仙台市）及び株式会社日本政策金融公庫（日本公庫）仙台支店農林水産事業は、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた仙台市東部地域の農業復興に取り組む株式会社みちさき（仙台市）に対して、ハウス栽培施設の建設資金及び事業開始のための運転資金を融資いたしましたのでお知らせいたします。

今後とも、仙台銀行および日本公庫仙台支店は農林水産業及び関連産業分野の融資などにおける業務協力に基づき連携を一層強化し、宮城県の農業復興に向けて積極的にサポート活動を行ってまいります。

1 支援の内容

- (1) 仙台銀行および日本公庫仙台支店は、東日本大震災で被害を受けた宮城県の農林漁業の復興に向けて、外部機関と連携しながら、農林漁業者の事業再生計画の策定支援、復興融資などに全力で取り組んでいます。
- (2) 仙台市東部地域は、稲作を中心に農業の盛んな地域でしたが、津波により壊滅的な被害を受けました。このような中、被災した農業者の方々は株式会社みちさきを設立し、仙台市の「農と食のフロンティア推進事業」(※)の中核事業として、仙台市や大手食品企業などと連携し、野菜の大規模な養液栽培の事業化に取り組んでいます。
- (3) このたび、株式会社みちさきは、国の「東日本大震災農業生産対策交付金」を活用して 28,000 m²の大規模養液栽培施設を建設しました。日本公庫は施設建設に必要な自己負担分 300 百万円を融資し、仙台銀行は事業が軌道に乗るまでの運転資金 200 百万円を融資することで、プロジェクト中核事業を支援しました。

※ 仙台市は、東部地域を、農業の担い手が将来に夢を持ち、新しい農業のあり方を提案していく「農と食のフロンティア」として復興するため、東部地域で行われる 6 次産業化などの収益性の高い農業プロジェクトを推進しています。

2. 融資先企業の概要

企 業 名	株式会社みちさき
所 在 地	仙台市若林区
事 業 内 容	農業（施設によるトマト、いちご、サラダほうれん草などの野菜生産）
代 表 者	代表取締役 菊地 守

事業復興までの経緯	<ul style="list-style-type: none">・当社は、仙台市の農業者 5 名が、東日本大震災からの復興を目指し、平成 24 年 7 月に設立した農業生産法人です。・本件の大規模ハウスは平成 25 年 4 月から順次完成し、その後トマト、いちご、サラダほうれん草などの生産を開始する予定で、加工、流通まで一貫して手掛ける 6 次産業化の展開を目指しています。・当プロジェクトは仙台市や津波被害のあった地域住民の期待も背負っており、当社の取り組みが被災地の農業復興のモデルとなり、地元のみならず国内での先進的な農業のモデルとなることが期待されます。
-----------	--

以 上

○本件に関するお問い合わせ先	
仙台銀行 地元企業応援部企画室 柴田	電話番号 022-225-8310
日本公庫仙台支店 農林水産事業農業食品課 吉田	電話番号 022-221-2332